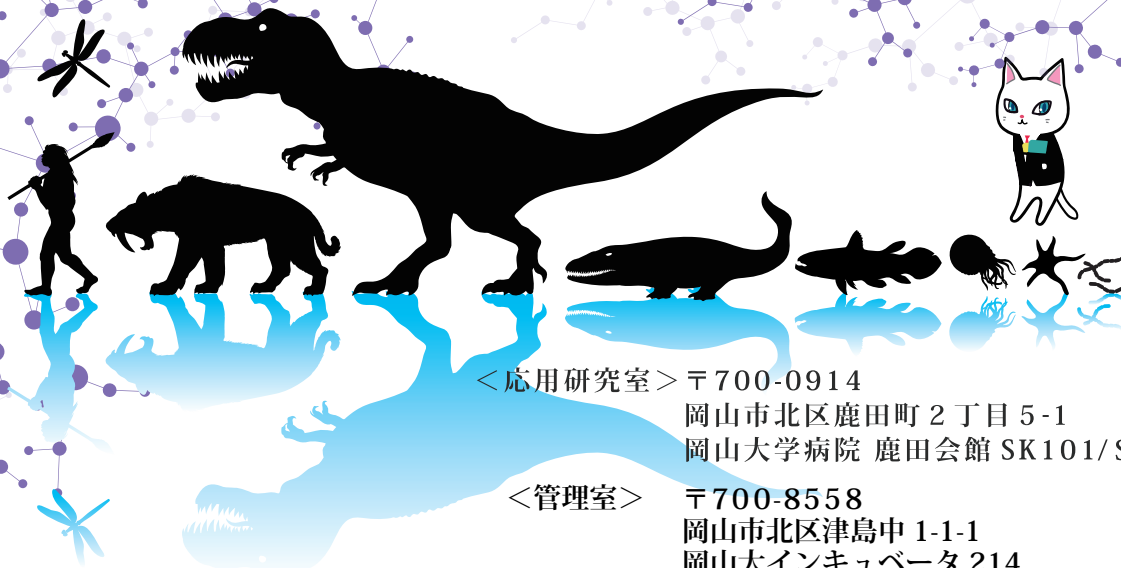




XR / Metaverse & 3DCG
株式会社 白獅子

Company guide

CG、XR
研究 / 開発



<応用研究室> 〒700-0914
岡山市北区鹿田町2丁目5-1
岡山大学病院 鹿田会館 SK101/SK102

<管理室> 〒700-8558
岡山市北区津島中1-1-1
岡山大インキュベータ214

<東京広報室> 〒107-0062
東京都港区南青山1-20-2

電話 / 086-236-8869
Mail / info@snowlion.jp

白獅子の基盤

私たちの取り組むメタバースとCG

「メタバース」——これは新たなデジタルのフロンティア、現実と仮想の境界を曖昧にする存在感のある世界です。

それは私たちが生きる現実とデジタルが融合し、新たな経験と感覚の体験の場をデザイン（設計）し構築することです。

その核となるのが3DCG技術です。

私たちは、その3DCGの技術を用いた空間構築を行うことを得意としています。

具体的でリアルな空間をメタバース内に構築。それはまるで、新しい次元に足を踏み入れるような、息をのむような体験の提供です。



▶ 3DCG

美しさと写実的な表現は作成可能、しかし本当にリアルなものは学術的に正しいかどうか。

3DCGコンピュータ＝グラフィックス

「専門性が高く説明が難しい事を映像の技術で説明する。」私たちが最も得意としている事です。

構造が複雑な工業機器、医療機器を分かりやすくCGで図解します。

また、エンターテインメント系CGアニメーションも制作します。

その映像をVRに使用することで、まるでその場にいるような体験を提供可能です。

▶ VR/AR

VR(仮想現実)で「もしもの災害」を再現し、正常化の偏見を払拭すること。

ひとつでも多くの命を救うべく「体験型」避難訓練を作っています。

VR(仮想現実)/AR(拡張現実)の世界をリアルな3DCGの技術や360°空間スキャン、撮影映像で構築します。

その時しか存在しない場所、実在しても到達困難な場所、そこへ存在しない世界や過去と未来、人の空想上の世界など、さまざまな世界をデザイン(設計)して開発します。

CGで「観る」、VR/ARで「体験」する、そしてより分かりやすく説明するシステムを導入し、記憶へ強く残るコンテンツを提供します。

またレーザー、赤外線で空間全体をスキャンして取り込むことも可能です。

▶ 企画、デザイン

観る、体験する事で課題解決。

私たちは開発をだけでなく、デザイン(コンテンツやシステムの設計)の実績も多数あります。

「課題を解決するために何が必要か」世界中にある技術をどう使い、問題を解決、現状をどう発展させるか。

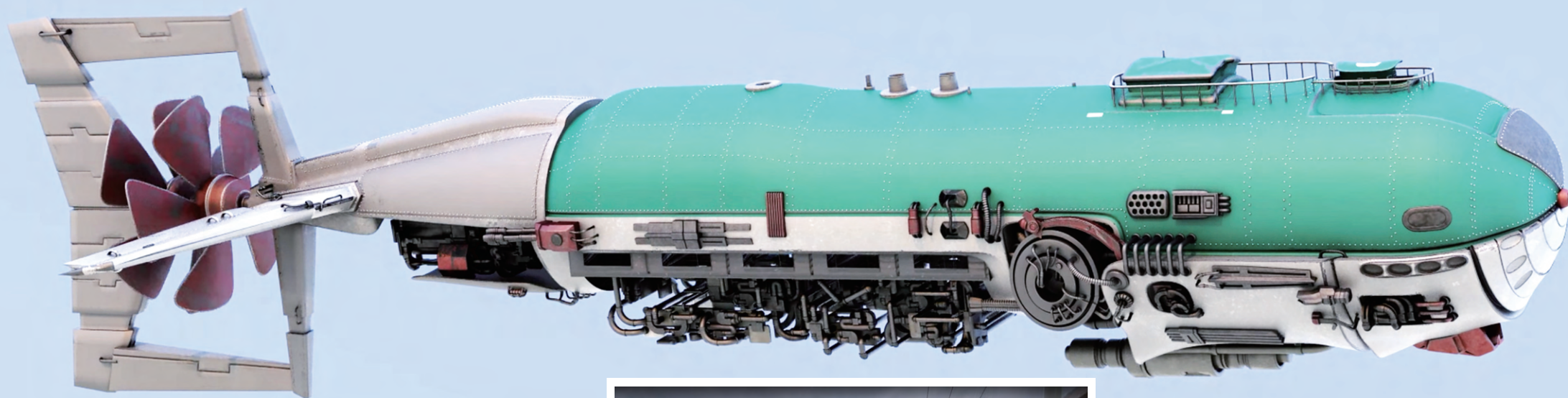
人が観て使う上で必要なデザインを私たちは提案することが出来ます。

提案、デザイン、開発納品、運用事例は、資料の後述をご覧ください。



3DCGの技術は、 そこに無い情景、空想の世界、あらゆるものを創造します。

その技術と経験を活かしVR/ARで「体験」を提供することが可能です。



空間の3D スキャン 「造形物の美しさをそのまま後世に残す」

弊社が保有する技術であらゆる空間をデジタル化することが可能です。

3D スキャンの特徴は圧倒的な没入感とリアル感を実現する最先端の3D 技術にあります。

歴史的建造物の風化は止められませんが、スキャン映像として後世に残し、伝えることができます。



実績事例



6つのレンズを用いて撮影と同時に赤外線照射による3D スキャンを行い、簡易測量ができます。撮影されたパノラマ画像と測量して得られた3次元データを用いて、施設の3D モデリングデータを作成します。



YouTube 等の URL を埋め込むことも可能

岡山大学病院様
IVR センター



ウォークスルーや距離の計測が可能

大原美術館様



XR 技術で「行動変容」を促す

私たちの役割を明確にお伝えすると、

メタバース内での鮮やかな 3DCG 空間を活用し、体験者の感受性を刺激し行動や意識を変容させること。

私たちが創り出す VR 空間は、人々が直面する現実の課題、防災・教育・医療などの分野での新しい視点や解決策を提案する役割を担っています。

何を解決するか？

「行動変容」——それは単なる行動の変更を超えて、人々の意識や価値観を深く変えるものです。

私たちはメタバースの領域へ 3DCG の技術を駆使して VR 空間を構築し『体験』の場を作るすることにより、行動変容のきっかけとなる体験を提供します。

私たちが目指すのは、単に技術の展示やエンターテインメントとしての提供ではありません。

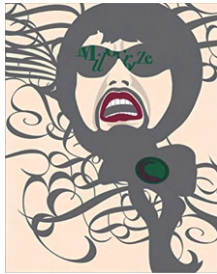
人々が直面する社会的課題や日常の課題を、新しい視点から体験し、理解するための手助けをすることを目的としています。

「人間は論理的に考え、最後に感情で行動します。」

このアプローチを通じて、私たちは人間の行動変容を促します。



ミロクローゼ



2012年

監督：石橋義正
主演：山田孝之、奥田瑛二

劇場版映画でのCG制作業務。

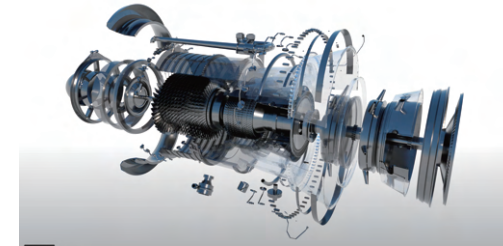
東京都品川区防災VR



2018年

インタラクティブ型の防災コンテンツ。
屋内での地震発生～避難所へ避難するまでを体験。
空間構築、3DCG作成、
インタラクティブシステムをデザイン、開発。

ジェットエンジンCG



2015年

展示会等での技術説明用3DCG。
川崎重工業、ロールスロイス。

感染症対策VR



2021年

岡山大学病院での感染症対策に関する、
教育、研究用VRコンテンツ。

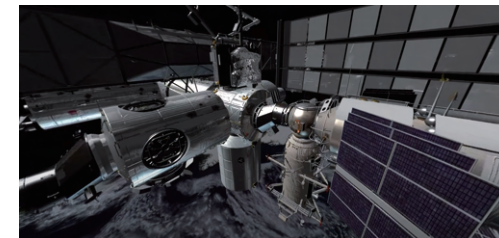
「音声認識キャラクター」



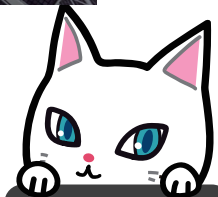
2021年

岡山大学ヘルスシステム統合科学研究科での
音声認識システム用、キャラクターデザイン、
3DCG作成。

JAXA 宇宙センター（筑波） 「ファン！ファン！JAXA」



宇宙遊泳体験、3DVGVRコンテンツ展示。



くじら遊泳 VR



2021 年

CG モデル、遊泳アニメーションの作成。
日本鯨類研究所、東京海洋大学監修。

大原美術館 VR



2021 年

大原美術館内を Matter Port にて撮影。

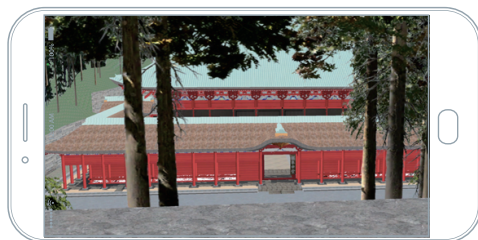
全労済防災 VR



2021 年

「土砂」「火災」「地震」をリアルな 3DCG で体験する
VR コンテンツ。

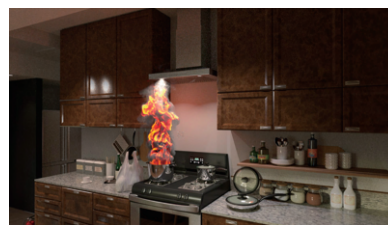
比叡山延暦寺「根本中堂 AR」



2021 年

現在大改修中の、国宝根本中の大改修を
体験できる AR アプリ。

岡山市消防局火災 VR

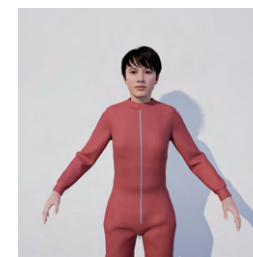


2021 年

岡山市消防局へのリース（年間）及び、
CG、VR 技術を使った火災に対する研究・開発
「火災による犠牲者をゼロに」での使用。

火災体験 3DCG、VR、シミュレータシステム。
2021/5/4 朝日新聞へ掲載。

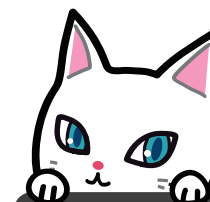
手話 3DCG 化



2022 年

手話による言語を CG で再現。

OHK（岡山放送）と共同事業。



「ラニィちゃん CG」



2019年

ラジオ NIKKEI 様、
創立 65 周年記念アニメーションの作成。

ジェスチャー解析、キャラクター作成



2019年

岡山大学大学院教育学研究科へ提供。
行動心理学の分野での研究に使用された。
子供向けキャラクターのデザイン。

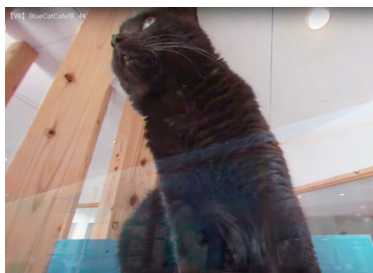
薬局での地震体験 VR



2022年

薬局内で深度 7 強の地震を体験する VR コンテンツ。
岡山大学学術研究院医歯薬学域、大塚製薬株式会社へ提供。

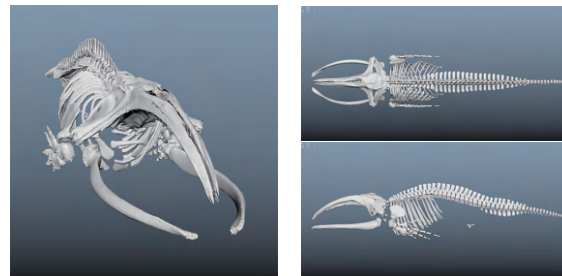
猫カフェ体験 VR



2020年

猫カフェを体験する VR。
ラジコンカーなどを使い、
猫好き皆が憧れる、
猫に襲われる様子を体験できます。

骨格標本 3D スキャン



2022年

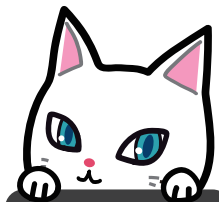
3D スキャナを使用し、
全長約 20m のセミクジラ骨格標本をスキャン。
東京海洋大学マリンサイエンスミュージアム。

ジェスチャー解析展示



2019年

えこっくる江東（東京都江東区）での、
ゴミ戦争をテーマにした展示物。
資料映像編纂、及び展示物開発。



災害体験 VR 視察 埼玉県議会議員団様



2022年

埼玉県より、県議会議員団の方々をご来社され、弊社災害体験 VR を視聴。事業の取り組みの説明を行いました。

京都大学防災研究所



2023年

大阪湾沿岸の水害シミュレートを行い、3DCG (360° VR) で再現。

教室地震体験 VR 兵庫県立和田山支援学校様



学校教育の中で防災について学ぶ取り組みへ、弊社災害体験 VR を令和2年度から導入。

薬局地震体験 VR コンテンツ開発



2021年

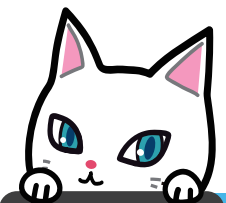
薬局での深度7強の地震体験。

薬剤師研修用 VR コンテンツ開発



2023年

薬剤師の研修を「病室」「自宅訪問」それぞれ研修を行う VR コンテンツ。



火災による死傷者を減らすための研究

岡山市消防局プレス発表資料

全国初
心理学×VRで火災による死者をゼロへ
 ~産学官による共同研究開発~

株式会社白獅子 VR / CG × 岡山大学 × 岡山市消防局

VR（バーチャルリアリティ）を利用した、住宅火災予防に係る研究についての契約を締結しました。研究内容は、仮想空間で住宅火災を体験した人間の、避難時の軌跡（行動）をデータ化するシステムを開発し、そのデータを集約します。集約したデータは、心理学的観点で分析を行うことで、最適な避難方法の研究を行います。

VRによる、住宅火災被災時における生存率向上を目的とした行動データ集積システムの開発及び研究は全国初となります。今年度から来年度にかけてデータを集め報告書をまとめていきます。

1 研究体制

VRソフト開発	株式会社白獅子 代表取締役 春名 義之
心理学	岡山大学大学院教育学研究科 講師 岡崎 善弘
監修・火災データ提供	岡山市消防局

心理学
消防 VR

2 共同研究内容

- 近年話題となっているVR（バーチャルリアリティ）を利用し、住宅火災の体験をしてもらいます。
- 避難の軌跡をデータとして蓄積します。
- 火災避難行動パターンを心理学的に分析します。
- 最適な避難方法を検証します。



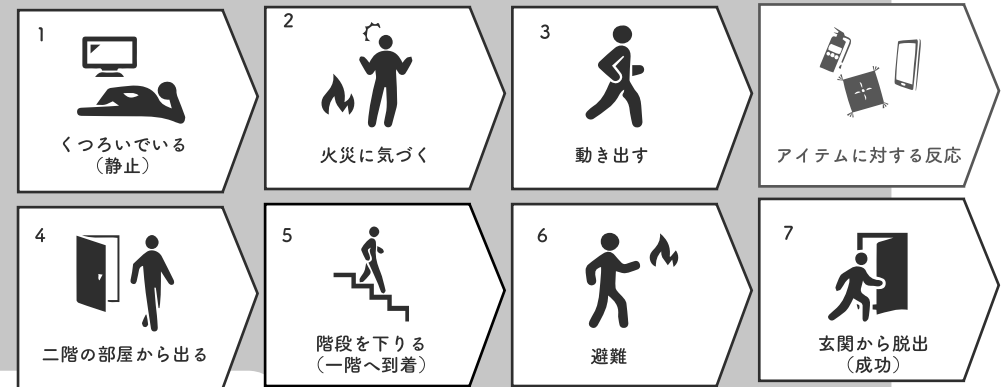
軌道データ収集

VR体験イメージ図

3 問い合わせ先

株式会社白獅子	岡山市北区芳賀5303	086-251-7713	燃焼実験360° 動画 (YouTubeへアクセスします)
岡山大学大学院教育学研究科	岡山市北区津島中3-1-1	086-251-7713	
岡山市消防局 消防総務部 予防課	岡山市北区大供1-1-1	086-234-1199	

研究に使用される VR システムの動作デザイン



上記動作を VR 空間で体験、行動データを集積。そのデータを心理分析し避難広報、訓練へ活かす。

BOUKA LAB
 ~楽しみながら防災知識を学ぼう~

11/14 (土) 11/15 (日) 10:00-17:00
 イオンモール岡山 1F 商業スタジオ

VR体験、防災グッズ展示、消防士体験などを実施。

岡山済生会病院看護学校、イオンモール岡山でのデモ、実験を実施



災害 / 防災 / 医療 に関する VR 研究への視察受入

各都道府県や市町村の危機管理室や安全対策室などから視察のお問い合わせを多くいただいております。
2019 年から弊社と岡山大学様と岡山市消防局様で始まった産官学研究の概要や研究開発を行なった
「住宅火災避難 VR」、また災害体験 VR、医療関連の VR などを実際にご体験いただけます。
岡山大学病院 (BIZEN ラボ)、岡山大インキュベータで随時お受けいたします。

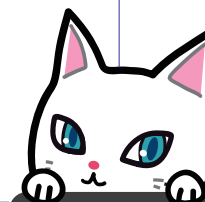
受入実績

研究概要の説明に加え、実際に災害 VR をご体験いただけます。
お気軽にお問い合わせください。

埼玉県議会議員団様 (2022 年)



愛知県消防保安課様 (2023 年)



「災害体験 VR」に関する勉強会の実施

弊社では、行政や教育機関、医療従事者向けに無料※で「災害体験 VR」の勉強会を実施しております。

災害に特化した VR を体験してみたいが機会がない、また予算も限られている。そういった課題を解決するため、「VR 勉強会」を行うことにいたしました。

この勉強会では、お集まりいただいた方へ弊社が開発した「災害体験 VR」をご体験いただき、コンテンツ活用に関する相談や疑問点などを直接聞いていただける時間となっております。

弊社でのこれまでの経験や実績、また技術的な観点から必要に応じた課題解決を目指します。

今後の開発に向け、市場のニーズを知り、多くの声を集めたいと考えています。

ご参加いただいた皆さんには、
白社長のクリアファイル進呈中！



災害体験 VR レンタル

大切な命を守るための防災教育を提供



災害体験VR^{360°}_{view}

大切な命を守るための防災教育に～

01 専門家監修の精巧なシナリオ

日々、災害や防災について研究されている専門家の監修を受けたシナリオを元に3DCGの技術でリアリティのある情景を再現します。

02 バーチャル空間で安全性を確保

地震、津波、火災の臨場感あふれる映像を提供します。児童や高齢者の方へ安全にご体験いただけるよう視聴型のVRコンテンツを作成しています。

03 低コスト・高クオリティ

必要な時のみ1日単位で使用可能なプランでご利用可能です。機器の取扱説明書も全てお付けいたしますので、誰でも簡単に操作することができます。

映像コンテンツのサンプル集 ▶▶



安心してご利用いただくための取り組み

13歳以下の使用について

多くのVRヘッドマウントディスプレイは、健康面の関係で13歳以下の児童への使用がメーカーより推奨されておりません。

ご利用いただく皆様に安全安心にご使用いただく為に、「スマートフォン型VRゴーグル」を提供しております。

スマートフォン専用のヘッドマウントディスプレイはもちろん、段ボールを使用した組み立て式のゴーグルもご用意しております。

組み立て式のゴーグルはご使用後もそのままお持ち帰りいただくことが可能です。

活用実績

小さいお子様でも簡単に組み立て可能です。
お気軽にお問い合わせください。

段ボール型VRゴーグル



日本原子力研究開発機構様 (2023年)



児童用 (13歳以下使用可能)、
災害体験VRを利用した体験会の様子。
204名 (大人123名、子供81名) の方
にご体験いただきました。



BIZEN ラボ Business innovation Zone for ENTrepreneurship

〒700-8558

岡山市北区鹿田町 2-5-1 岡山大学病院鹿田会館（1 階）

本社・応用研究室 SK101 / 開発研究室 102

岡山大学鹿田会館内へ、2022 年 2 月移転。

2022 年 12 月へ本社として登記変更を行う。

感染症対策、災害医療、IVR センターなどの病院内施設の広報コンテンツデザイン（設計）システム開発等を行いながら、医療、また災害医療におけるの業務、研修、教育補助ツールのデザイン開発、研究サポートを担う。黒猫さん御一家が近辺にいらっしゃる。

岡山駅から、車で 8 分。



岡山大インキュベータ

〒700-0082

岡山市北区津島中 1-1-1 岡山大インキュベータ 214 室（2 階）

管理 / 広報室

岡山大インキュベータ内へ、2020 年 7 月移転。

国立大学法人岡山大学、岡山市消防局（岡山市）と産官学連携での、「VR 技術／火災による死傷者をなくす研究」の開発を行う弊社での拠点となる。

岡山大学内にあり、自然も多く、猫さんも多い居心地よい場所。

岡山駅から、車で 7 分。





株式会社白獅子

社長「白くん」

好きな食べ物：ささみ

夏も終わりかけの頃、駐車場へいた真っ白い猫が白くん。
会社名の由来になった猫の白（ハク）に瓜二つだったため、
翌日社長へ就任。（それまで社長だった春名は社長秘書へ）
秘書たちに囲まれて、
日々、洗濯カゴの中などから猫業務に励んでいる。
我が社の最高のメンター。



副社長「奈義」

好きな食べ物：ヨーグルト

代表の自宅の近所で生まれた猫さん。
皆のおっとりお姉さん。
食べるのが大好きで、
ヴァニャ〜（お腹空いた〜）が口癖。

新人猫さんご紹介です！



人事部本部長 「ビアンカ」

梅雨時、大学病院へ停車中の
車のボンネットの中から子猫
の声が！
救出して今弊社在中の猫さん
となりました。
好きな食べ物：猫さんミルク



法人営業部長 「マイケル」

県北の冬は雪深い高地で出会
い、そのまま社員となった、
ダンディなお年頃、マイケル。
好きな食べ物：ドライフード



美猫秘書室長「小梅」

好きな食べ物：小さなカリカリ

事故で大けがをしていた所、代表と出会う。
懸命な治療の末、一命を取り止める。
子猫の頃は甘えん坊で小さな子だったが、
今は、立派に皆のお姉さん。
小顔美猫、秘書業務もしっかり行う室長。



美猫秘書「タビ」

好きな食べ物：高級なパウチ

代表の友人の家から引き取られたスコティッシュフォールド。
気が強いけれど実は甘えん坊のツンデレ女子。
よく『へそ天』で寝ている。
会社へも時々視察に来る、元気なアイドルニャ!



美猫秘書見習い「パンドラ」

好きな食べ物：お肉、魚、好き嫌いない

ティアハイム小学校（保護猫さん施設）から
やって来た、元気いっぱい女子。
小梅姉さんとよく走り回り、ご飯を沢山食べる甘えっ子さん。
人が大好きで背中へ飛び乗る事が得意。

▶テレビ放映

NHK……………「おはよう日本(全国版)(2021/1/19)」コロナでピンチに美術館の挑戦→作品ができるまでの開発の様子、製作者として出演。

「もぎたて!(NHK岡山放送局)(2021/1/8)」

OHK……………「ビズワン!「ミライビト」(2020/7/15)」

「【手話が語る福祉】デジタル化に向かう手話通訳…聴覚障害者の生活を変える最先端技術とは」(2022/7/3)」

RSK……………「RSK イブニングニュース(2020/10/18)」

テレビ瀬戸内…「岡山市広報番組「みらいリンリン」(2020/11/21)」

▶新聞掲載

日経新聞……………「防災VRで学ぶ 岡山の白獅子がソフト(2019/6/6)」

「岡山の新興企業の白獅子、VRでバーチャル展示(2021/5/17)」

山陽新聞……………「VR使った防災ソフト開発 白獅子 火災避難を疑似体験、教材販売へ(2020/4/8)」

「心理分析で逃げ遅れ死防ぐ VR研究で火災避難行動(2020/5/12)」

「災害時の避難を疑似体験 VRを使った防災ソフトを開発(2020/5/21)」

「岡山市消防局×岡山大×白獅子 避難行動 VR研究(2020/5/25)」

「VRで災害を疑似体験 生き残る行動を学ぼう!(2020/6/7)」

「データ分析避難法検討 住宅火災VR体験「岡山市消防局、白獅子、岡山大 逃げ遅れゼロを目指す」(2021/1/15)」

「制限時間内に脱出 VRでリアルな避難体験(2023/3/25)」

毎日新聞……………「火事の逃げ遅れ無くしたい」岡山市消防局がVRで避難行動研究(2020/5/27)」

おたくま新聞…「猫好きが集まる秘密の集会「猫会(仮)」に潜入(2019/10/15)」

▶大学、研究機関

岡山大学……………「全国初!心理学×VRで火災による死者をゼロへ(2020/5/18)」

▶自治体

岡山市……………「岡山市公式YouTubeチャンネル岡山市「桃太郎のまち岡山」にて、

『岡山市消防局360度カメラによる模擬家屋燃焼実験映像』(2020/5/18)」

埼玉県……………「警察危機管理防災委員会視察報告」にて、

『株式会社白獅子開発研究室(岡山市)視察』(2022/11/9)」



知識と言語の壁を超え、世界中の知識の点を線で繋ぎ、新しい地図を描く。

Transcending knowledge and language barriers, Connecting the dots of knowledge with lines, we draw a new map.

私たち株式会社白獅子は、一つの信念を胸に事業を展開しています。

それは「知識と言語の壁を超え、知性の点を線で結び新しい知識の地図を描く」です。

この言葉に込められた意味は、多岐にわたる領域や背景を持つ人々が持つ知識を結び付け、新しい視野や発見を形にしていくことを意味します。

▶ 研究機関としての役割

弊社は企業であり、また文部科学省認可の研究機関という側面もあります。

大学、自治体、研究機関と連携して、社会に貢献する研究を行っています。

■府省共通研究開発システム(e-Rad) / 研究機関名 : 株式会社白獅子 /

研究機関番号: 6000212262 / 代表研究者: 春名義之

■加入学会、研究会 / 日本自然災害学会、地区防災計画学会、
東京大学生産技術研究所RC77研究会(目黒・沼田研究室)
(入会順記載)

社名: 株式会社白獅子 (シロジシ)

英語名: Snowlion.Inc

設立: 平成25年(2013年)8月起業(決算7月)

資本金: 900万円(資本準備金500万円)

代表取締役: 春名義之



スマートフォン用 QRコード

PCから閲覧の場合は「株式会社白獅子」で検索してください。
CG、VRアニメーション動画サンプルを展示しています。



イメージキャラクター
「白くん」

